

地域とつながる、つなげる、安心で安全な医療と介護の世界。

vol.018



KOGA
COMMUNITY
HOSPITAL
NEWS

PHOENIX NEWS



■ 特集：藤枝駅北口に新しいクリニック開設
・ 誕生、藤枝駅前クリニック

- front line：甲賀美智子社会医療法人駿甲会 理事長
- information：研修会開催、講演会。
- community lounge：新医師紹介
ウィズ コロナの感染対策 etc
- spirit of swift turtle：笑顔再び。オンライン面会 etc...



社会医療法人 駿甲会
Community Hospital

甲賀病院

私どもにとって18番目の施設“藤枝駅前クリニック”。
連携体制も充実させ、頼られるクリニックを目指します。



社会医療法人 駿甲会 理事長

甲賀美智子

平成元年3月、焼津市にコミュニティーホスピタル甲賀病院を開院して以来、地域の皆様の御支援により今日まで医療を続けることができました。地域の方々を支えるため、病院関連施設として介護施設、訪問看護ステーション、クリニック、託児所、学童所、セントラル・キッチンなど17施設を、焼津市・藤枝市・島田市・牧之原市・吉田町・南伊豆町において運営してまいりました。

そして、令和2年10月1日に18番目の施設となる「藤枝駅前クリニック」を藤枝ミキネ2階に開院いたしました。

このクリニックには、一般的な内科の他、循環器、消化器、糖尿病、腎臓、神経、血液、睡眠時無呼吸症候群の各疾患に対応するとともに、整形外科やリハビリテーション、ペインクリニック内科も併設されており、各科の専門医による診療が受けられます。予防接種や健診など地域の予防医療にも取り組んでいます。

藤枝駅を利用される方々が、お勤め帰り等に受診できるよう、平日は午後8時まで診療を行います。また、オンライン診療や訪問診療も行っており、藤枝市民のいつでも頼れるクリニックを目指してまいります。



新規施設

藤枝駅前に新クリニック。内覧会に400名来訪。



10月1日、藤枝駅の駅前に新しいクリニック“藤枝駅前クリニック”を開院しました。藤枝駅北口から徒歩1分に立地するこの新しいクリニックは、藤枝ミキネの2階ワンフロアにあり、非常に便利な立

地に併せて、内科から整形外科、専門外来、耳鼻咽喉科、眼科、訪問診療と幅広く対応できる体制が整えられました。

その内覧会が9月26、27日に開催されました。内覧会には400名もの地域の方々が訪れ皆さんの関心の高さをうかがい知ることができました。この場をお借りして御礼申し上げます。同時にそのご期待に応えるために改めて身が引き締まる思いです。

詳細は今号の特集（＝次頁 special issue）をご覧ください。



記念式典と内覧会の様子。

ブラッシュアップ

身体拘束研修会開催。身体拘束の基本を再確認。



発表者の増田（左）と臼井。

身体拘束の是非やそのあり方が大きな課題となっている昨今、職員にはより深い理解と適切な技術が求められています。そこで、8月17日（月）、ケア吉田通所リハルームにて、「身体拘束前期研修会」を開催しました。

この研修は、身体拘束委員会が中心となり、身体拘束をしないための5つの基本的ケア（起きる・食べる・排泄・清潔・アクティビティ）スキル向上を目的とした研修です。

今回58名の職員が参加しましたが、研修を通して身体拘束を回避するための基本を改めて確認することができました。

今後も引き続き利用者さんの尊厳を守るケアサービスを提供できるよう、日々研鑽に励んでいきます。



職員58名が参加し活気あふれるものとなりました。

啓蒙活動

さわやかクラブやいづ連合会 寿大学で、甲賀啓介院長が講演。100名以上のクラブ員が参加。



9月17日、焼津市総合福祉会館（ウエルシップやいづ3階多目的ホール）で「さわやかクラブやいづ連合会 寿大学」主催の講演会が開催され、当院甲賀啓介院長が演者として講演しました。

この「さわやかクラブやいづ連合会 寿大学」とは、大井川を含む焼津市にある老人会クラブ（さわやかクラブ焼津連合会）が講演会や各種行事を年に5回程度開催する集会で、約150名が在籍しています。

今回の講演会では、甲賀啓介院長より『認知症と生活習慣病について』という演題でお話をさせていただきました。100名を超える市民の皆さんが参加しました。

参加者の皆さんは資料を片手に真剣に、そして院長

の軽快な話し方に時折笑顔を浮かべながら楽しそうに聴講していました。

当院では、地域の皆さんのご要望にお応えしながら、引き続き健康に関しての啓蒙活動を行っていきたいと考えています。



院長のシリアスな中に織り交ざる軽妙なトークに笑顔も溢れる会となりました。

駅から徒歩 1 分。夜 20 時まで診察。藤枝駅北口駅前で幅広い病気に対応。

藤枝駅前クリニック開設



4 つの特徴で皆様に愛されるクリニックに

2020 年 10 月 1 日（木）藤枝市に新しいクリニックが誕生しました。そのクリニックの名前は「**藤枝駅前クリニック**」です。

場所は藤枝駅北口の改札を出てすぐ右に「藤枝ミキネ」という建物があります。その 2 階に当クリニックがあります。建物内はとても広く、木の壁に囲まれ、とても落ち着いた雰囲気になっております。

診療科は内科、整形外科、ペインクリニックからスタートし、11 月より耳鼻咽喉科、眼科が追加される予定で、幅広い病気に対応できる体制を整えました。

当クリニックの特徴は 4 つあります。

特徴 1：内科は一般内科のほかに、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、血液内科と充実した**専門外来**があります。

特徴 2：内科は **20：00** まで診察をしています。仕事

帰りにゆっくり受診をしていただくことができます。

特徴 3：社会医療法人駿甲会と**連携**し、CT や MRI 等の検査、緊急でご入院が必要であれば、急性期医療を担う甲賀病院からお迎えや搬送を行うことで、患者様により安全に医療を提供する体制を整えました。

特徴 4：**オンライン診療**ができる設備を整えましたので、仕事が忙しくて診察に来られない方、新型コロナウイルス感染が流行している中で、できるだけ外出を抑えたいという方には、スマートフォンやタブレットを使って、医師から診療を受けることができます（初診の方は対面診療をしていただく必要があります）。

以上が当クリニックの特徴になります。

藤枝市の皆様に愛されるクリニックを目指しますので、どうかよろしくお願いいたします。



message

10 月より、藤枝市に新しく開院する「藤枝駅前クリニック」の院長に就任しました。

地域の方々により健康な生活を送っていただけるように、藤枝駅前クリニックに受診して良かったと言っていただくことが何よりも大切だと考えております。職員一同一致団結して患者様に親身に対応していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

藤枝駅前クリニック 院長 石井正志

診療科：内科・ペインクリニック内科・整形外科・眼科・耳鼻咽喉科

* 専門外来 循環器内科 消化器内科 糖尿病内科 腎臓内科 神経内科 血液内科

〒426-0034 静岡県藤枝市駅前 1-8-3 藤枝ミキネ 2 階

☎ 054-645-5545

休診日 日曜日 祝日



施設案内

機能とゆとりを高い次元で融合させた新世代クリニック。



プライバシー保護のため、呼び出しは
“ワンタッチコール受信機”で行っています。

経験と技術の医師陣、幅広い疾患に対応する診療科。

診療科・医師紹介

内 科

一般内科・循環器・消化器・糖尿病・腎臓・神経・血液



石井 正志

専門領域：内科
卒業大学：日本医科大学



甲賀 啓介

専門領域：内科 / 消化器内科 / 糖尿病内科
卒業大学：大阪大学
学会活動
・日本内科学会（総合内科専門医）
・日本消化器病学会（専門医）
・日本消化器内視鏡学会（指導医・専門医）
・日本糖尿病学会（専門医）



鈴宮 淳司

専門領域：内科 / 血液内科 / 腫瘍内科
卒業大学：宮崎大学
学会活動
・日本内科学会（総合内科専門医 / 指導医）
・日本血液学会（専門医 / 指導医 / 代議員
理事 / 財務委員会委員長 / 学術・統計調
査委員会委員 / ガイドライン作成委員）



初田 葵

専門領域：内科 / 腎臓内科
卒業大学：名古屋大学
学会活動
・日本腎臓学会（専門医）
・日本外科学会（専門医）
・日本透析医学会



北村 純一

専門領域：脳神経内科 / 神経生理リハビリテーション
卒業大学：島根大学
学会活動
・日本内科学会（認定内科医）
・日本神経学会（神経内科専門医 / 指導医）
・日本リハビリテーション医学会（専門医 / 指導医）

岡村 俊介

専門領域：内科

八木麻里子

専門領域：内科 / 循環器内科

整形外科

一般整形外科・リハビリテーション



鈴木 直樹

専門領域：脊椎脊髄外科 / 整形外科
卒業大学：岐阜大学
学会活動
・日本整形外科学会（専門医）
・日本脊椎脊髄病学会（専門医）
・日本側弯症学会
・日本脊椎脊髄手術手技学会

ペインクリニック



富江 久

専門領域：ペインクリニック内科医
卒業大学：京都府立医科大学
学会活動
・日本ペインクリニック（専門医）
・からだ・運動器の痛み専門医療者
・神経ブロック専門医（世界痛み研究会）
・World Institute of Pain FIPP (Fellow of Interventional Pain)
・日本麻酔科学会（認定医・専門医・認定指導医）
・米国麻酔専門医（American Board of Anesthesiology）

杉本 秀生

専門領域：整形外科 / 救急
学会活動：日本整形外科学会（専門医）

北村 大祐

専門領域：整形外科
学会活動：日本整形外科学会（専門医）
日本スポーツ協会（公認スポーツドクター）

新谷 和也

専門領域：整形外科
学会活動：日本整形外科学会（専門医）

眼 科

小橋 英長

専門領域：眼科
学会活動：日本眼科学会（専門医）

耳鼻咽喉頭科

西村 洋一

専門領域：耳鼻咽喉科
学会活動：日本耳鼻咽喉科学会（指導医・専門医）
日本睡眠学会（認定専門医）
インターナショナルスリープサージャリーソサイエティメンバー

community lounge

病院には様々な職種のスタッフがたくさんいます。コミュニティホスピタル甲賀病院は616名（4月現在）のスタッフを数える大所帯となりました。それぞれの職種、スタッフがプロフェッショナルとしてひとつのチームとなり、患者さん一人ひとりに向き合っています。ここでは院内のスタッフやイベントを紹介しています。今号も新しい医師のご紹介からはじめましょう。

新 医 師 紹 介

■ 松本祐弥子（まつもとゆみこ） 麻酔科



2020年9月に入职いたしました。常勤麻酔科医2人体制になり、非常勤医師のご協力も得ながら、今後より多くの手術に対応できるようになります。

実際に手術件数は、2019年4～9月309件から2020年4～9月403件と大幅に増えつつあり、緊急手術への対応も求められています。期待に応えられるよう、精進していく所存です。

当院は、熟練の外科系医師がたをはじめ、優秀な手術室スタッフ・ハイスpekなME等優れた人材を多数擁し、さらに近年HCUも開設されるなど大変恵まれた環境があります。

皆と協力し、より安全な手術室運営ができるよう、尽力できればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

■ 祝迫恒介（いわいさここうすけ） 脳神経外科

大阪府よりご縁があってこの焼津にまいりました。

脳疾患の外科治療や脳卒中の治療を専門としています。

主に腫瘍摘出術、動脈瘤手術、バイパス術、腫瘍手術、三叉神経痛、片側顔面痙攣、脳梗塞急性期のカテーテルによる血栓除去、ステント留置術、血管形成術など行っています。

また、手術を必要としない脳卒中治療にも対応いたします。

地域の脳疾患医療に尽力いたしますので、なにとぞよろしくお願いいたします。



ウィズ コロナ（コロナと共存）の感染対策

2019年12月から中国・湖北省武漢市で発生した肺炎は、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）が原因であることが判明しました。世界保健機関 WHO はこのウイルスによる感染症を COVID-19 と名づけ、現在はヒトからヒトへ感染して世界的に広がっている状況です。

新型コロナウイルスの情報は全世界から発信されていて、対応策についてもわかってきたことがあります。しかし、制圧まで、まだまだ先が見えません。地球という星に住んでいる私たちは、まさに、新型コロナウイルスの脅威と闘っています。

【この冬、私たちができること】

インフルエンザとコロナ同時流行への対策

今年も、インフルエンザの時期がやってきました。昨シーズンはインフルエンザの流行が少なかったのですが、今年の冬はどうなるのでしょうか？

日本と季節が反対の南半球のオーストラリアでは、インフルエンザワクチンの接種率が非常に高く、6月から8月の冬の時期にインフルエンザによる死者は一人もいなかったと報告されています。

インフルエンザと新型コロナの同時感染による重症化を防ぐため、今できることは、インフルエンザワクチンをより多くの人が効率よく接種することでしょう。

国は、65歳以上の方のインフルエンザワクチン接種を10月1日から早めに接種を推奨し、次に医療従事者、65歳未満の基礎疾患を有する方、妊婦、乳幼児（生後6ヶ月以上）～小学校低学年（2年生）の方々へは10月26日から接種できるように準備しています。



南半球の対策を参考に

インフルエンザシーズンを迎えた南半球の地域の、冬場の季節性インフルエンザの発生率が驚くほど低かった理由として、

1. 社会的距離の確保。3密を避けた対策。
 2. 手指衛生
 3. マスクの着用
- などの予防策が効果的であったことが報告されています。

今、行っている対策を継続することが、コロナと共存していくコツです。



相談・検査体制変更へ

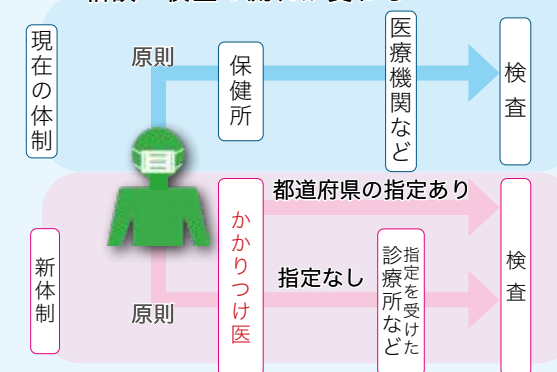
インフルエンザと新型コロナウイルス同時流行に備え、厚生労働省は、保健所を通さずに両方同時に検査ができる医療機関での診察体制を整えています。

新たに発表される県や市の方針をご確認ください。

当院は、保健所の指導の下、感染拡大を防止できるよう尽力しています。

感染管理認定看護師 帯金 里美

相談・検査の流れが変わる



乳がん。自己検診と乳がん検診で早期発見を心がけてください。

J.M.S（ジャパン・マンモグラフィ・サンデー）は子育て・介護・仕事・家事などで忙しく、平日に検診を受けに行きにくい女性の皆様が、休日の日曜日に「乳がん検診」を受けられるよう、全国の医療機関と認定NPO法人J.POSHが協力して毎年10月第3日曜日に乳がん検診マンモグラフィ検査を受診できる環境づくりへの取り組みで、今年は10月18日の日曜日に行われました。今まで乳がん検査に行ったことがない方、最近忙しくて行っていない方等、日曜日に受診できるこの機会に受

診を希望される方が多くおられ、当日は約20名の皆さんに来院いただきました。

乳がんは早期発見・早期治療すれば「ほとんどが治るがん」です。

予防方法がない病気になりますので、あなたとあなたの大切な人のために、自己検診と乳がん検診で早期発見を心がけてください。



現在の医療に不可欠な、医療機器のスペシャリスト集団

現在、当院の臨床工学科には9名の臨床工学技士が在籍しています。臨床工学技士はメディカルスタッフの一職種であり、現在の医療に不可欠な医療機器のスペシャリストです。

病院内で、医師・看護師や各種の医療技術者とチームを組んで生命維持装置の操作などを担当しています。また、医療機器がいつでも安心して使用できるように保守・点検を行っており、安全性確保と有効性維持に尽力しています。

当院における具体的な業務あげると、以下のとおりとなります。

- ①透析治療をはじめとする各種血液浄化療法業務における治療実施。

- ②血管撮影室におけるカテーテル治療・検査の補助業務。
- ③内視鏡装置を用いた治療・検査の補助業務。
- ④手術室における医療機器の操作や事前点検。
- ⑤ME室を拠点とした各種医療機器の点検整備。

また、より専門性の高い他の医療施設においては心臓血管外科治療における人工心肺装置やECMO装置の取り扱い、酸素化の改善を目的とした高圧酸素療法業務などに従事している同業種の方々もいます。

今後もより高度化する医療機器に対する知識技術の習得に努め、医療機器の安全管理を通して地域医療に貢献していきます。

駿 甲 会 ス ピ リ ッ ツ

spirit of swift turtle

we are

介護老人保健施設 コミュニティーケア 大井川

開所3年目の介護老人保健施設。
地域との交流を深めながら、地域に根ざした介護の拠点となるべく全力で頑張っています。



介護老人保健施設コミュニティケア大井川は、駿甲会の介護老人保健施設としては最も若い開設3年目の施設です。この地域では初めての老建施設ということもあり、地域の介護の拠点になるべく職員一致団結して取り組んでいます。開所以来入所、通所ともに稼働率・利用者数は高い値を維持しています。

入 所：定員 100 名（短期入所含む）
認知症棟あり

通 所：定員 50 名

スタッフ：医師、薬剤師、看護師、
介護士、理学療法士、
作業療法士、介護支援専
門員、支援相談員、管理
栄養士、事務員

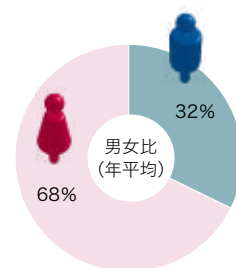
所在地：〒421-0216

静岡県焼津市相川 577-1

電 話：054 (625) 8560

入所稼働率（％）		99.6
通所リハ平均利用者数（人）		44.7
平均介護度	入 所	2.9
	通所リハ	1.8

（2020 年 9 月現在）



これからの時代の新しい面会方法。“オンライン面会”で、笑顔再会

コミュニティケア大井川では、コロナ禍でご家族との面会が難しい状況に対し、利用者の生活の質向上と利用者家族からの要望に応じてオンライン面会を導入しました。厚生労働省から介護施設に対してオンライン面会へ積極的に取り組むように要請があったことも導入のきっかけとなりました。

COVID-19 の感染予防のための導入ですが、今後インフルエンザなど他の感染症が発生し面会制限となった場合においても運用を予定しています。

導入にあたり、ご家族様とご利用者様両方のプライバシー

ト空間の確保や聞き取りにくい音声への対応など課題もありましたが、ご家族様のご協力のおかげでスムーズに運用されるようになりました。

導入当初は、タブレットを初めてみたご利用者さまからは「テレビに息子が映ってる！」と驚きの声が聞かれましたが、今では「Wi-Fi の入りが鈍いから映像が止まっちゃう」「タブレットのここがカメラなんだよ」など、90 代のご利用者様から IT 用語が飛び出すほどになりました。

コミュニティケア大井川 オンライン面会詳細	
面会時間	木・金・土・日曜日 1 回 10 分まで
	3 階 14:00～15:00
	2 階 16:00～17:00
事前予約	完全予約制、予約は事務室でお電話にて承ります
予約対応日時	平日 9:00～17:00
内 容	ご家族様は、1 階相談室にご着席いただき、タブレットを使用して画面越しに入所者様と面会していただきます
面会回数	月 2～3 回まで
お願い	・ 一家族 1～3 名程度 ・ 検温、手指消毒の徹底、マスク着用をお願いします ・ 録音、録画、写真撮影などはご遠慮ください

* 人員面や通信インフラがまだ充分でないことから、面会日時を限定してのご利用になっております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地域連携センター 入退院支援。病院機能を活かしながら、幅広いニーズに応えていく。

当院は、患者さん中心の医療を推進し、地域の医療・介護・福祉関係施設との連携体制を構築・強化し、地域に貢献することを目指している病院です。令和 2 年 10 月 1 日現在、急性期病棟 223 床、回復期リハビリテーション病棟 154 床、地域包括ケア病棟 30 床、合せて 407 床で稼働しています。

急性期病棟

急性期（症状が急に現れる時期）の患者さんに対し、状態の早期安定化に向けて、医療（検査・処置・手術など）を提供できるよう、24 時間 365 日体制の受入体制をとっています。

地域包括ケア病棟

- ①急性期治療を経過した患者さんの受け入れ
- ②在宅で療養を行っている患者等の受け入れ
- ③在宅復帰支援

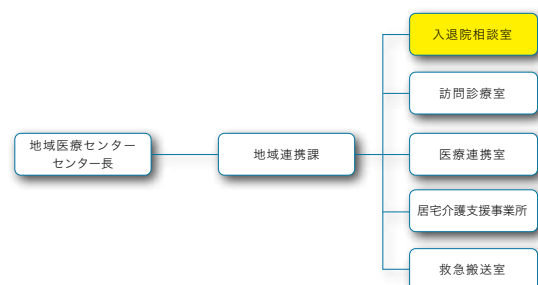
さらに、病棟の機能を活かし、地域に貢献し、

地域の医師からメディカルショート（レスパイト）の相談にも対応しています。

回復期リハビリ病棟

近隣の医療機関から急性期治療後のリハビリ継続や療養の継続、在宅・施設・転院調整の継続等の依頼に対し、安心して患者さんが療養できるよう各医療機関と連携しています。

以上のような病棟機能を活かしながら、幅広いニーズに応えながら入退院支援を行っています。



入退院相談室の取り組み

◆スタッフ 9 名

看護師 1 名、社会福祉士 5 名
支援相談員 2 名、事務員 1 名

◆主な取り組み

- ①転院相談の窓口（レスパイト相談含む）
- ②入退院支援
- ③社会福祉制度等の相談で、入院早期から退院困難な患者さんを把握し、安心して入院生活を送っていただけるよう、多職種で情報共有し、退院へ向けて協同して支援を行っています。

病院の基本方針である「安心・信頼・良質」の病院作りを達成するため、地域医療連携を推進し、より一層地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域の皆様が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい生活を人生の最期まで続けることができるよう支援してまいります。

今後は、入院の予定が決まった患者さんに対し、安心して入院生活を送っていただけるよう、患者さんの生活背景等も確認し、外来からの支援を行っていきたいと思っています。

	急性期一般入院科 4	回復期リハビリテーション病棟	地域包括ケア病棟
対象患者	急性期治療対象患者	急性期治療後のリハビリテーション継続	急性期治療後在宅患者等の救急対応在宅復帰支援が必要レスパイトの相談
病棟数	5 病棟 計 223 床	3 病棟 154 床	1 病棟 30 床

藤枝駅前クリニック

一般内科から多岐に亘る専門外来まで。

少し助かる長めの診療時間。

必要な時には、オンライン診療で。

眼科・耳鼻咽喉科 診療開始

内科・専門外来

- ・ 一般内科 ・ 循環器 ・ 消化器 ・ 糖尿病 ・ 腎臓
- ・ 神経 ・ 血液 ・ 睡眠時無呼吸症候群



整形外科

ペインクリニック

リハビリテーション



もっと詳細はコチラ ↑

健康診断 予防接種 訪問診療 オンライン診療可

診 療 時 間

9 : 00 ~ 12 : 00 14 : 00 ~ 20 : 00

整形外科は 17:00 まで

休診日：日曜日、祝日、土曜日午後

☎ 054 - 645 - 5545



社会医療法人 駿甲会